

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	地域との協力体制が築かれるきっかけとして、避難訓練の際に地域の消防団や自治会等に声をかけ見に来てもらう等、働きかけが出来ていない。	消防訓練を行う際には、地域の方にも参加して頂けるように日頃から交流を持ち、絶やさないようにしていく。	避難訓練をする時は、事前に地域の方へ一緒に参加して頂けるように呼びかけます。訓練を通じて交流を図り、緊急時の対応を密にします。また、AEDを使った救命講習に地域の方の参加を呼びかけます。	12ヶ月
2	8	権利擁護に関する研修が出来ておらず、日常生活自立支援事業や成年後見人制度についての理解が十分ではない。	日常生活自立支援事業や成年後見人制度についての理解を深め、活用できる。	権利擁護に関する研修を行う。また、外部研修にも積極的に参加を促す。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。